

「病院」 第49巻 総目次

1990 年（第 1 号～第 13 号）

（ ）内数字は号数，数字は通巻頁数

特集

● 明るい病院づくり——(1)

〔てい談〕 サービスとは——企業と病院

……………飯田 亮・岩崎 榮・坂上正道 18

わが病院の患者サービス

……………丹野清喜・畑尾正彦・花村哥吉・田島誠一 24

病院サービスの代価をめぐる…高原亮治・黒田幸男 36

病院の患者サービスに望むこと……………堀 勝洋 41

サービスマインドの教育……………安齊久美子 44

〔資料〕 患者サービスガイドライン（抄）…………… 46

● 中小病院サバイバル——(2)

現代中小病院論 ……………竹川節男 110

現代中小病院論 ……………梅里良正 114

グラフで見るわが国の病院の変遷

……………中村健二・川口 毅・入山文郎 118

公的中小病院の生きる道 ……………岡本一雄 123

私的中小病院の生きる道 ……………福井谷裕一 125

中小病院の経営分析 ……………針谷達志 129

〔座談会〕 21 世紀の医療はまかせろ

……………太田茂樹・大橋正實・秋山孝二・西澤寛俊 134

アメリカにおける中小病院の苦悩 G・ファイラマン 142

〔インタビュー〕 中小病院の将来と医療行政…仲村英一 144

● 「グルメ時代」の病院の食事——(3)

病院での食事の意味

田中慶司・池田義雄・桑田隆志・立川俱子・田川熊夫 213

オーダーメイド食事はできるのか ……………本間律子 221

病院食事のなぜ ……………篠田よし・中村丁次，他 225

「患者の特別注文による追加食」はどう実施されているか

……………編集部 233

残食処理の考え方と実際 ……………近江富美代 235

在宅給食サービスの可能性を探る 矢内伸夫・編集部 238

〔レポート〕 小規模病院における適温給食の試み

……………東 千恵子・他 242

● 在宅ケアと病院——(4)

在宅ケアにおける病院の役割 ……………三宅貴夫 292

在宅ケアをめぐる経済的側面 ……………杉山孝博 297

介護ビジネスからみた在宅ケア

……………岡本茂雄・福原宏章 303

家族の立場から在宅ケアに望むこと ……………藤原房子 309

在宅ケアの交差点 ……………小山秀夫 313

〔対談〕 在宅ケアの将来像……………村瀬敏郎・河北博文 317

● 増大する看護ニーズの分析と対応——(5)

〔鼎談〕 看護ニーズを決めるもの

……………高橋美智・加藤政子・山崎 絆 388

看護マンパワーの需給分析 ……………杉谷藤子 397

看護ニーズの増大の中で基礎教育が目指すもの

……………近田敬子 401

老人看護における質の捉え方 ……………細井恵美子 404

高機能病棟における看護 ……………寺沼幸子 408

看護ニーズの多様化 ……………霞田美知子 412

’90 年代の看護婦養成……………桑野タイ子・田島桂子，他 416

● 診療報酬請求もれゼロ作戦——(6)

診療報酬体系はどう変わってきたか ……………松浦十四郎 468

診療報酬請求もれはなぜ起こるか

……………加藤雄二・谷口正和 473

〈解説〉 医師・看護婦のための保険請求（もれ防止）

マニュアル ……………船津 浩 479

請求もれ発見法 ……………大西正利・時任純孝，他 485

医事業務委託の場合のチェック体制 ……………中野隆男 501

コンピュータに不満もありましょうが ……………西山孝之 504

● 在院日数の短縮と退院計画——(7)

病床の有効利用と在院日数の管理 ……………大道 久 556

統計諸表からみた高齢者入院医療の現状 ……………亀山八郎 561

在院日数の分析方法と患者分類 ……………梅里良正 565

退院時要約システムによる SIS の構築 ……………石塚隆男 570

〔座談会〕 何が在院日数の短縮を阻んでいるのか？

……………桑島齊三・服部 悟・古畑 正・竹内 實 577

● 救急医療体制の問題点と将来像——(8)

救急活動の実態からみた救急業務の課題

……………林 栄太郎 644

〔座談会〕 一次，二次，三次救急医療の連携

……………大塚敏文・石原 哲・小泉和雄・河北博文 649

救急隊員の行うプレホスピタル・ケアの充実

……………相川直樹 661

民間による患者搬送サービス ……………山崎彰美 666

救急医療はベイするのか ……………安田和弘・深野富士雄 668

精神科救急医療体制の現状と展望 ……………江畑敬介 672

外国人の対応をどうするか ……………波多野 誠 676

● 「高機能病院」の目指す道——(9)

「高機能病院」を考える ……………伊賀六一 740

「高機能病院」の条件 ……………古川俊之 744

「高機能病院」と患者の流れ ……………大道 久 750

「高機能病院」制度化の是非 ……………岩崎 榮・小山秀夫 755

〔鼎談〕「高機能病院」の将来…浅田敏雄・川崎明徳，他 761

● 完全週休 2 日制をめざして——(10)

週休 2 日制と病院 ……………竹内 實 825

民間病院における週休 2 日制の実態 ……………長谷川 武 828

週休 2 日制——われわれの経験 ……………西能正一郎 833

民間病院の週休 2 日制

……………青木 亘・玉城東振・小原美彦・滋岡嘉弘 839

〔座談会〕 週休 2 日体制と病院経営

……………石田貞治・石山 稔・片山 誠・井手義雄 845

● 医薬分業と病院——(11)

医薬分業の流れ ……………岩本東子 906

院外処方箋発行と病院経営 吉野 衛・加賀保子，他 909

〔座談会〕 医薬品流通サイドからみた病院…秋山孝二

眞鍋雅昭・伊藤忠至・梅本富三郎・竹内 實 915

患者サイドからみた医薬分業のメリット・デメリット

……………久島千枝・田辺 功・別府宏暁・水間典昭 923

医薬分業のタテマエとホンネ	齋藤侑也, 他	932
●〈増刊号〉医療機器・設備機器ガイド 1991		(12)
●今, 医療計画は——見直しをどうする		(13)
医療計画——その後	厚生省健康政策局計画課	1234
〔座談会〕医療計画策定の趣旨は生かされているか		
……………岩崎 榮・大道 久・小林秀資・時崎 謙		1240
医療計画で何を見直すのか	朝日俊弘・富山幸一	1249
任意的記載事項はどう実践されているか	編集室	1255
地域保健福祉計画と医療計画	厚生省老人保健福祉課	1261
地域医療計画と病院運営	廣田耕三・森 功	1264

グラフ

総合病院聖隷浜松病院		9 (1)
財団法人太田綜合病院附属太田西ノ内病院		101 (2)
松江生協病院・松江生協リハビリテーション病院		197 (3)
田野町国民健康保険病院		283 (4)
上武呼吸器科内科病院・上総記念病院		371 (5)
小山田記念温泉病院・小山田老人保健施設		459 (6)
兵庫県立淡路病院		547 (7)
恵愛会大分中村病院・社会福祉法人太陽の家		635 (8)
石井病院		731 (9)
沼津市立病院		809 (10)
岐阜県立多治見病院		897 (11)
山口リハビリテーション病院		1225 (13)

人

田戸 静・日本医療社会事業協会会長	後藤佳子	16 (1)
登内 真・第 40 回日本病院学会会長	川田健一	108 (2)
前原澄子・第 22 回国際助産婦連盟学術大会組織委員長		
……………吉武香代子		204 (3)
川北祐幸・順天堂大学病院管理学教授	尾崎恭輔	290 (4)
有馬 喬・第 30 回国保地域医療学会会長	石本正己	378 (5)
庄司忠實・第 29 回自治体病院学会会長	の場直失	466 (6)
岡本 健・国立東京第 2 病院院長	神崎 仁	554 (7)
浦 良一・明治大学理工学部教授	松本啓俊	642 (8)
岡崎 通・第 16 回日本診療録管理学会会長	安部宗顕	738 (9)
濃沼信夫・東北大学病院管理学教授	久道 茂	816 (10)
寺田 守・公立陶生病院院長	諸橋芳夫	904 (11)
沢 桓・日本臨床工学技士会会長	小野哲章	1232 (13)

主張

病院管理者の資質		17 (1)
医療の公共性とは		109 (2)
病院機能評価の今後と病院認定		205 (3)
医療における「選択」と「調和」		291 (4)
看護の必要性とは		379 (5)
診療報酬改定と病院経営		467 (6)
医療計画の評価と見直し		555 (7)
医療法人における継承について		643 (8)
医療関連ビジネスと病院		739 (9)
医療経済実態調査結果の比較対照について		817 (10)
もっと情報の公開を		905 (11)
病院経営に求められる理念		1233 (13)

今日の視点

〔対談〕病院医療における在院日数		
……………伊賀六一・大道 久		206 (3)
〔対談〕病院医療における看護の明日		
……………南 裕子・塙 正男		380 (5)
病院薬剤師の新時代	朝長文弥	818 (10)

特別論考・特別企画・特別寄稿・特別記事

精神科急性期治療の臨床経済学試論(1)	平田豊明	54 (1)
精神科急性期治療の臨床経済学試論(2)	平田豊明	160 (2)
精神科急性期治療の臨床経済学試論(3)	平田豊明	257 (3)
「高齢者保健福祉推進 10 か年戦略」にどう対応するか(1)		
……………		522 (6)
□資料 高齢者保健福祉 10 か年戦略 (高齢者保健福祉 10 か年ゴールドプラン)		
一般病院とゴールドプラン	山口 昇	
「高齢者保健福祉推進 10 か年戦略」にどう対応するか(2)		
……………		585 (7)
老人病院とゴールドプラン	漆原 彰	
医療経済から見たゴールドプラン	西村周三	
看護システムと医療管理(上)		
……………宇都由美子・熊本一郎・朝倉哲彦		603 (7)
看護システムと医療管理(下)		
……………宇都由美子・熊本一郎・朝倉哲彦		700 (8)
国立医療・病院管理研究所のめざすもの	北川定謙	854 (10)
診療報酬の請求・審査・支払をめぐる (岡本悦司)		
(1)診療報酬審査の実態		959 (11)
(2)減点査定の法的性質と一部負担金の過払い		1288 (13)

建築と設備

松下記念病院・松下健康管理センター	奥長隆敏	67 (1)
中小病院 3 題	長澤 泰・辻野純徳, 他	149 (2)
スウェーデンの高齢者施設ケア	外山 義	245 (3)
自治医科大学附属大宮医療センター	長塚 弘	333 (4)
老人保健施設 3 題	河口 豊・菅野 實, 他	428 (5)
吉備高原総合リハビリテーションセンター		
……………伊部 宏		507 (6)
北里研究所メディカルセンター病院		
……………金光 健・高田 哲		596 (7)
茨城県立中央病院	金井信一	683 (8)
東京都リハビリテーション病院	川島浩孝	772 (9)
〔座談会〕病院の増改築と設備(1)		
……………高橋公雄・麻生博之・瀬尾 勉・河口 豊		859 (10)
〔座談会〕病院の増改築と設備(2)		
……………高橋公雄・麻生博之・瀬尾 勉・河口 豊		941 (11)
韓国の病院	伊藤 誠	1281 (13)

検証・日本医療の論点 (二木 立)

1980 年代の国民医療費増加要因の再検討		73 (1)
看護婦の給与と診療報酬は 80 年代に改善されたか?		323 (4)

実践・病院のマネージメント (井手道雄)

病院のサービスについて(2)		329 (4)
----------------	--	---------

コミュニケーションと権限の委譲について(1)	780 (9)
コミュニケーションと権限の委譲について(2)	959 (11)

医療従事者のための患者学 (木村登紀子)

“生” への希求 (その1)	339 (4)
“生” への希求 (その2)	435 (5)
“援助” を問うー患者学終章へ向けて	692 (8)

ルポ & インタビュー 病院アレコレ見聞録

大月町国民健康保険大月病院	夕部富三 608 (7)
医療法人 秋葉病院	秋葉弥一・田澤俊明 784 (9)

研究と報告

エチレンオキサイドガス滅菌の取り扱いに関する 一考察	北山悦子 353 (4)
当院における診療録永久保存の現況	佐藤太郎・他 533 (6)
医療行為数値の観察に管理図法を導入した試み	三宅裕子 616 (7)
案内書による入院医療の適正化	池上直己 871 (10)
熊本市立病院における患者サービスと看護量との関係	林田イサオ・岡田クニ子 1297 (13)

辛口リレーエッセー 私の医療論・病院論

「円い病院」	岡本 健 50 (1)
『絵に描いた餅』の話	古川俊之 156 (2)
今、社会が望んでいる医師は	松浦啓一 252 (3)
長寿社会と病院	山口 昇 344 (4)
過疎地域の地域医療	靱井真美 424 (5)
医大あれこれ	寺田 守 516 (6)
自家用車通勤医師は孤独な一人社長	松浦 鎮 594 (7)
21世紀へ向かっての医療を考える	佐藤武男 680 (8)
日本の医療と看護婦対策	大田満夫 770 (9)
病理医の院長が思うこと	菊池昌弘 852 (10)
病院のサービス	真柴裕人 950 (11)
老人も身体障害者か	廣畑和志 1272 (13)

病院管理の現場から

〈医事課窓口から見えるもの〉 (佐藤俊一)	
仕事と人を育てる	51 (1)
在宅医療・ケアの点数化の行方	253 (3)
病院事務職員覚え書き	425 (5)
在宅療養と老人保健がおもしろい	595 (7)
OA化と手作りの業務	771 (9)
人間関係からみた病院組織	951 (11)
〈看護最前線〉 (板橋玲子・棚田秀子)	
やり甲斐のある看護管理	157 (2)
今、大切にしていること	345 (4)
継続看護と看護記録	517 (6)
看護部の教育目標に思う	682 (8)
医師と看護婦は車の両輪	853 (10)
人間の「性」と看護	1273 (13)

味わいエッセー 出会い

放庵	一柳邦男 52 (1)
落語	桂 前治 (中島英雄) 158 (2)
袖ふれ合うも昭和の縁	松角康彦 254 (3)
“ドゥツェン”	疋島一徳 593 (7)

医療を囲む声 病院の視力・聴力・感性

こんな病院がほしい	奈須輝美 53 (1)
金持ち日本の貧しさゆえに	矢口光子 159 (2)
高まる予防医学への関心と疑心	村上 実 347 (4)
病院建築に体系的手法を	梶原正樹 426 (5)
医師過剰を考える	中山英明 519 (6)
プライバシーは高くつくのか	さとうつねお 681 (8)
患者の病感に向き合うとき(1)	山本和利 779 (9)
患者の病感に向き合うとき(2)	山本和利 870 (10)
家族の評価	山本和利 952 (11)
医師と患者の関係	山本和利 1300 (13)

厚生行政を読む (厚生行政研究会)

医療廃棄物	80 (1)
骨髄移植	172 (2)
在日外国人の医療(上)	268 (3)
在日外国人の医療(下)	356 (4)
医療法改正(上)	442 (5)
医療法改正(中)	520 (6)
医療法改正(下)	612 (7)
新医療技術の臨床適用	714 (8)
出生率の低下と医療(上)	788 (9)
出生率の低下と医療(中)	868 (10)
出生率の低下と医療(下)	966 (11)
〈コーヒーブレイク拡大座談会'90〉	1274 (13)

統計のページ

西ドイツの医療費の統計分析②	田中耕太郎 82 (1)
アメリカの医療費統計①	新村和哉 176 (2)
アメリカの医療費統計②	新村和哉 350 (4)
フランスの医療費統計①	中島 誠 440 (5)
フランスの医療費統計②	中島 誠 526 (6)
フランスの医療費統計③	中島 誠 614 (7)
フランスの医療費統計④	中島 誠 704 (8)
スウェーデンの医療費統計	渡邊芳樹 790 (9)
病院運営管理の実態(1)	米田啓二 866 (10)
病院運営管理の実態(2)	米田啓二 968 (11)
病院運営管理の実態(3)	米田啓二 1294 (13)

わが病院の患者サービス

総合大雄会病院	伊藤 研 86 (1)
大阪労災病院	伊藤 篤 514 (6)
船橋市立医療センター	奥山武雄・佐藤裕俊 690 (8)
国立京都病院	西脇洗一 880 (10)
多野総合病院	小林美和子・富所隆三 953 (11)

Grouping & Networking

東京都私立病院会青年部会の活動	猪口雄二	170 (2)
木朝会—札幌の若手病院経営者の勉強会	西澤寛俊	348 (4)
福山医療問題懇話会について	大田浩右	528 (6)
若手医師の会	松原雄一	706 (8)
大牟田医師会—昭和双葉会の活動	原 寛	878 (10)
老人の専門医療を考える会	天本 宏	1292 (13)

病院運営の合理化を求めて (安田尚之)

“低層”病院	88 (1)
人員配置は最低限に	174 (2)
委託外注の徹底的採用	256 (3)
パートタイマーの採用	444 (5)
物品の供給	518 (6)
ハウスキーピング	620 (7)
倉庫のない病院	708 (8)
医療事務のコンピュータ化	794 (9)
カルテの中央化	882 (10)
患者給食	954 (11)
医療廃棄物	1280 (13)

病院管理トピックス

[用度]	
コンピュータと用度業務	梅津勝男 90 (1)
消費税と用度の役割	梅津勝男 271 (3)
[図書]	
看護文献の探し方(2)	今田(伊藤)敬子 182 (2)
[医療社会事業]	
银杏のプレゼント	今井典子 91 (1)
ソーシャルワーカーの専門性	橘高通泰 270 (3)
アイデンティティ	松山 真 623 (7)
医療におけるソーシャルワークとは	田戸 静 972 (11)
[手術室]	
手術室における新人看護婦の教育	岩本昌子 179 (2)
[クリニカルエンジニアリング]	
機器管理とクリニカルエンジニアリング	小野哲章 180 (2)
世界のクリニカルエンジニアリング	小野哲章 358 (4)
臨床工学技士の誕生とわが国のクリニカルエンジニアリング	小野哲章 530 (6)
我が国の病院 CE 部門の現状と将来	小野哲章 710 (8)
ME 機器安全管理と安全教育の実際	小野哲章 884 (10)
わが国の ME 機器保守体制の在り方	小野哲章 1302 (13)
[病院労働]	
労働界の再編成とその影響	益田啓作 184 (2)
病院組織のなかの労働組合	伊藤芳秋 360 (4)
病院の労働組合への期待	益田啓作 532 (6)
病院組織と専門職	伊藤芳秋 712 (8)
労働条件のこの官民格差をどうするか	益田啓作 883 (10)
[放射線]	
画像診断における医師と技師の境界線	角田清志 272 (3)
Interventional Radiology の紹介	角田清志 445 (5)
「画像診断における医師と技師の境界線」は	
	海老根精二 713 (8)

[病院経営]

意思決定会計と病院経営①	川渕孝一 622 (7)
意思決定会計と病院経営②	川渕孝一 796 (9)
意思決定会計と病院経営③	川渕孝一 971 (11)
[リハビリテーション]	
リハビリテーション専門病院を作り上げるまで	勝木道夫 446 (5)
医療の場で働く言語治療士 (ST) をとりまく状況	伊藤元信 624 (7)
OT は、いま—21 世紀に向けて	菊地恵美子 797 (9)
地域におけるリハビリテーション・チーム	伊藤利之 973 (11)
理学療法業務とその周辺について	高橋輝雄 1304 (13)

医療・病院管理用語ミニ辞典

賃金と給与	一条勝夫 89 (1)
救命のための気管内挿管	中江純夫 89 (1)
看護単位	小野丞二 175 (2)
産婦人科のレセプト(1)	石井明治 175 (2)
X・Y・Z 理論	一条勝夫 255 (3)
人工呼吸	中江純夫 255 (3)
老人保健施設	小野丞二 346 (4)
産婦人科のレセプト(2)	石井明治 346 (4)
オペレーションズ・リサーチ (OR)	一条勝夫 423 (5)
心マッサージ	中江純夫 423 (5)
在宅ケア	小野丞二 513 (6)
検体検査(1)	石井明治 513 (6)
公的医療機関, 私的医療機関	一条勝夫 621 (7)
カウンターショック	中江純夫 621 (7)
包括医療	小野丞二 716 (8)
検体検査(2)	石井明治 716 (8)
ファイリング・システム	一条勝夫 798 (9)
大動脈内バルーンパンピング法	中江純夫 798 (9)
インフォームド・コンセント	小野丞二 886 (10)
悪性腫瘍特異物質治療管理料	石井明治 886 (10)
夜勤	一条勝夫 974 (11)
ショックパンツ	中江純夫 974 (11)
オーダリングシステム	小野丞二 1306 (13)
免疫学的検査法	石井明治 1306 (13)

時 評

老人保健施設を考える	矢島 嶺 185 (2)
ある医学生悩み	箕輪良行 273 (3)
日本型ノーマライゼーションを営む	矢島 嶺 361 (4)
医師分布に医療の様相を見る	箕輪良行 447 (5)
在宅終末医療が家庭不和をもたらした例	矢島 嶺 537 (6)
階梯をはずされた青年医師	箕輪良行 625 (7)
死にたがる人々	矢島 嶺 717 (8)
診察時間を科学する	箕輪良行 799 (9)
体験的集団検診不要論	矢島 嶺 887 (10)
セコンド・オピニオン	箕輪良行 975 (11)
在宅医療について訴える	矢島 嶺 1307 (13)
● 海外医療事情(濃沼信夫)	478 (6), 584 (7), 648 (8), 824 (10), 958 (11)